

1 相談件数の同期比較

区分	前年度	今年度	対前年同期比
相談件数	117	214	182.9%
無言電話	21	24	114.3%
計	138	238	172.5%

2 相談の形態

	4月末現在	5～6月	6月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
相談	64	150	214	89.9%	182.9%
電話	58	140	198	83.2%	185.0%
メール・手紙	6	10	16	6.7%	160.0%
面接調査	0	0	0	0.0%	—
無言電話	7	17	24	10.1%	114.3%
計	71	167	238	100.0%	172.5%

3 連携等の件数

区分	相談件数	割合
関係機関連絡	14	6.5%
通告	3	1.4%
関係機関紹介	12	5.6%
助言	150	70.1%
その他	35	16.4%
計	214	100.0%

【関係機関連絡・通告の内訳】

児童相談所	5件
県教育委員会	4件
市町村	7件
その他	1件

4 月別相談件数

相談月	相談件数	割合	対前年度比
4月	64	29.9%	145.5%
5月	70	32.7%	200.0%
6月	80	37.4%	210.5%
7月	0	0.0%	0.0%
8月	0	0.0%	0.0%
9月	0	0.0%	0.0%
10月	0	0.0%	0.0%
11月	0	0.0%	0.0%
12月	0	0.0%	0.0%
1月	0	0.0%	0.0%
2月	0	0.0%	0.0%
3月	0	0.0%	0.0%
計	214	100.0%	182.9%

5 相談者（子ども）の男女別

性別	相談件数	割合
男	31	51.7%
女	25	41.7%
不明	4	6.7%
計	60	100.0%

6 相談の状況

(1) 主訴別（全体）

区分	4月末現在	5～6月	6月末現在	割合	対前年同期比
いじめ	0	5	5	2.3%	50.0%
体罰	0	3	3	1.4%	300.0%
虐待	2	7	9	4.2%	112.5%
不登校	8	5	13	6.1%	260.0%
学校関係	7	29	36	16.8%	189.5%
交友関係	9	12	21	9.8%	300.0%
思春期	8	21	29	13.6%	120.8%
家族	2	10	12	5.6%	400.0%
メディア関連	0	0	0	0.0%	—
その他	15	35	50	23.4%	166.7%
子育て	13	23	36	16.8%	360.0%
計	64	150	214	100.0%	182.9%

昨年度同時期と比較し、交友関係、家族、子育てに関する相談等が増加。子育ての増加は、種別の判別に変更があった関係による。

(2) 主訴別（子どものみ）

区分	4月末現在	5～6月	6月末現在	割合	対前年同期比
いじめ	0	2	2	3.3%	66.7%
体罰	0	3	3	5.0%	—
虐待	2	2	4	6.7%	—
不登校	0	0	0	0.0%	—
学校関係	0	4	4	6.7%	—
交友関係	6	5	11	18.3%	275.0%
思春期	3	16	19	31.7%	271.4%
家族	0	4	4	6.7%	200.0%
メディア関連	0	0	0	0.0%	—
その他	4	9	13	21.7%	260.0%
計	15	45	60	100.0%	285.7%

昨年度同時期と比較し、交友関係、思春期、家族の相談が増加。その他にはいたずら電話の可能性や雑談目的の電話も含まれる。

(3) 相談者別

区分	4月末現在	5～6月	6月末現在	割合	対前年同期比
子ども本人	15	45	60	28.0%	285.7%
家族	44	90	134	62.6%	181.1%
関係者等	5	15	20	9.3%	90.9%
計	64	150	214	100.0%	182.9%

前年度比で子どもからの相談が大幅に増加。前年度より周知カードの配布対象を拡大した影響が考えられる。

7 相談対象者（子ども）の状況

区分	4月末現在	5～6月	6月末現在	割合	対前年同期比
幼児	0	0	0	0.0%	—
小学校低学年	1	2	3	5.0%	300.0%
小学校高学年	2	6	8	13.3%	400.0%
中学生	3	15	18	30.0%	300.0%
高校生	7	18	25	41.7%	500.0%
その他・不明	2	4	6	10.0%	85.7%
計	15	45	60	100.0%	285.7%

小学校低学年～高校生まで全体を通して相談件数が対前年度比で増加。